

いわて半導体関連産業集積促進協議会 平成27年度事業計画

平成27年度、いわて半導体関連産業集積促進協議会では、新・取組方針に基づき、これまで進めてきた研究会や展示会出展等を継続するとともに、コーディネート機能強化による新たなビジネスの芽づくり、裾野拡大を視野に入れた他産業との連携、産学交流や企業交流の実践の場を通じた人材育成等の新たな事業に取り組むこととする。

【Ⅰ 取引拡大（取引拡大部会の活動）】

1 幅広い分野での成功事例創出の促進

（１）半導体製造装置メンテナンス参入研究会

半導体製造装置や周辺機器のメンテナンス分野における地場企業の参入を目指し、大手企業と地場企業の連携による情報共有、強み技術を活かした試作・開発、岩手発の「モノ」をつくるための共同受注（新技術開発）体制構築等を進めていく研究活動を推進。

（２）大規模専門展示会への出展

半導体製造装置やエレクトロニクス向けの要素技術に関する世界規模の展示において、県内の技術力の高い企業の取引拡大を図る機会を創出。

◆ 第19回機械要素技術展

時期：平成27年6月24日～26日 場所：東京ビッグサイト（東京都）

◆ セミコンジャパン2015

時期：平成27年12月16日～18日 場所：東京ビッグサイト（東京都）

◆ 微細加工EXPO

時期：平成28年1月13日～15日 場所：東京ビッグサイト（東京都）

2 新たなビジネスの芽づくりの推進

◇ 大手メーカーと地場企業のマッチング交流会の開催

大手メーカーの技術的課題、ニーズ等を地場企業が把握し、自社の強み、技術を活かして新たな取引等に繋げるためのマッチング交流会を開催。

3 新たな市場の創造と取引拡大

◇ 地場企業が中核となった新しい研究会等

新たな研究会の立ち上げ等を視野に、半導体製造装置以外の分野への地場企業の参入を目指す取組を推進。

【Ⅱ 連携交流（連携交流部会の活動）】

1 新たなビジネスに繋がる各種情報の収集・発信の強化

（１）先進地区との連携交流

大分県L S I クラスター形成推進会議及び九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会（S I I Q）等との交流を推進。

（２）海外展開の可能性調査等

県内半導体関連企業による海外展開を視野に、その可能性に係る情報収集及び海外展開の手法・ノウハウを学ぶセミナー等を開催。

2 成長産業・応用分野等との連携による裾野拡大

（１）コーディネータによる異業種産業参入支援

半導体関連産業に取り組む中で培った技術を活かし、異業種への参入を目指す県内企業に対し、コーディネータの活用による支援を実施。

（２）他産業を含めた会員拡大

成長産業や半導体産業の応用分野との連携交流を図りながら、会員を拡大。

3 会員の相互理解の増進

◇ 合同総会等の開催及び企業マップの作成等

「いわて自動車関連産業促進協議会」と合同で総会・講演会を開催するほか、「岩手県半導体関連企業マップ」や、メールマガジンの発行等を通じて、協議会や会員企業の情報を広く発信。

【Ⅲ 人材育成（人材育成部会の活動）】

1 未来を担うプロフェッショナル人材の育成

（１）半導体基礎講座の開催

半導体関連産業との取引拡大を目指す企業の技術者を対象に半導体基礎講座を開催。

（２）大学・高専と連携した高度技術者等の育成

21世紀型ものづくり人材岩手マイスター育成事業等を活用し、高度技術者を育成。

2 コーディネート人材や次世代のリーダー人材の育成

（１）大学・高専等のシーズ発表会

産学連携の芽づくりとコーディネート機能の強化を促進するため、I－S E P 幹事会等企業の集まる場において、大学・高専等のシーズ発表会を開催。

（２）企業人材を活用した教職員・学生教育等

企業人による教職員・学生への企業P R等を通じ、産学関係者の交流を促進。